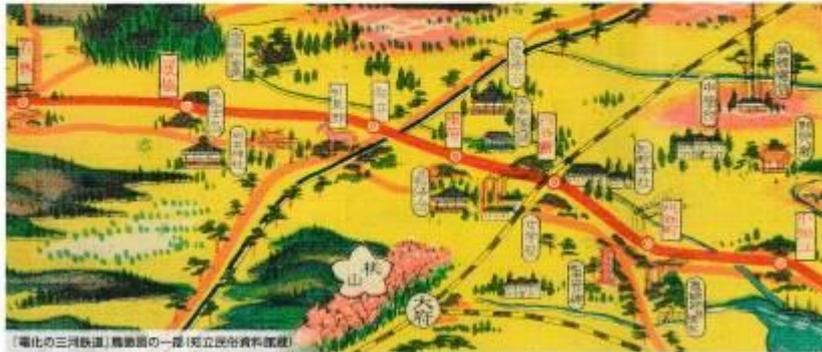


NRA NEWS No.21

三河知立駅開業100周年記念展 —知立の駅のものごと—



〔電化の三河鉄道〕鳥居園の一角(知立駅資料館蔵)

今から100年前の1915(大正4)年10月28日、知立の街に初めて鉄道の駅ができました。三河鉄道の知立駅(現・三河知立駅)です。三河鉄道は、前の年の2月5日に刈谷新(現・刈谷)―大浜港(現・碧南)間を開業。その後、知立、芋母(現・豊田)、蒲郡へと北へ南へと路線を延ばし、1926(大正15)年には猿投―大浜港を電化すると共に1936(昭和11)年には蒲郡―西中金間を全通しました。

三河鉄道は、旅客輸送はもちろん高浜、新川や大浜などで生産される土管や瓦など陶製品を運ぶ貨物輸送としても重要な役割を担っていました。戦時体制が進むなか、1941年に名古屋鉄道と合併して三河線になりました。本展では、知立駅の変遷を中心に三河鉄道や名鉄三河線で走った電車などを紹介します。



昭和41年の三河知立駅(鳥居園孝次撮影・NRA蔵)

開催期間 10/24(土)～11/17(日)
(入場無料・毎週月曜日は休館)

開館時間 平日 9:00～19:00
土・休日 9:00～17:00

会場 知立市図書館展示コーナー
(知立駅から徒歩約10分・
知立市三ニバスブルーコース
〔図書館〕より徒歩3分)

主催：知立市
協力：名古屋鉄道・名古屋レール・アーカイブス
問合せ先：知立市役所経済課
TEL 0566-83-1111(代)

NRAは三河知立駅開業100周年記念展の開催に協力しました。

特集：白井 昭の一口メモ 2	9 名鉄大曾根線の思い出とその後 4
1 名鉄デキ600の解体 2	10 名鉄のモ1060形電車 4
2 バンコク市電の本出版 2	11 名古屋のトロリーバス 4
3 『名古屋の昭和』 2	12 昭和19年の鳴海工場 5
4 名古屋地区東海道線の快速列車 2	13 名古屋市電の特急 6
5 昭和12年の喜びと翌13年 3	14 豊川工場輸送記録 6
6 昭和10年代の新名古屋駅(省線と名鉄) と名鉄の富山、飯田直通運転 3	15 豊橋空襲と鉄道 6
7 昔の名鉄電車の東西回送考 3	16 敗戦と市電 6
8 市電東郊線(鶴舞公園―堀田) N電の部隊長 4	17 昭和20年の私の日記より 7
	18 名鉄小牧飛行場線 7
	事務局からのお知らせ 8